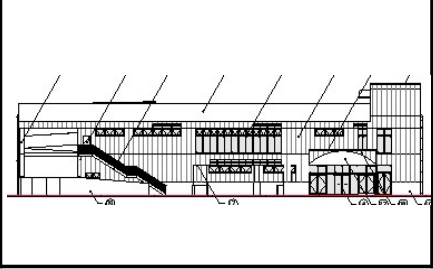


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)神中藤沢橋用地賃貸事業計画	階数	地上2F
建設地	神奈川県藤沢市藤沢字東横須賀808番	構造	S造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	690人
地域区分	7地域	年間使用時間	4,015時間/年(想定値)
建物用途	物販店、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年6月 予定	評価の実施日	2023年5月31日
敷地面積	4,025 m ²	作成者	(株)フジター級建築士事務所
建築面積	2,883 m ²	確認日	2023年5月31日
延床面積	5,253 m ²	確認者	(株)フジター級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.5

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR のスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.7

3 設計上の配慮事項		その他
総合 主要地方道路沿いにありアクセスがし易い物販店舗である。階高を高く設定し、壁長さ比率を小さくすることにより空間にゆとりをもたせている。		-
Q1 室内環境 F☆☆☆☆建材を全面的に採用し、全館禁煙とするなど空気環境にも十分配慮している。	Q2 サービス性能 補修必要間隔の長い仕上材、配管材を採用するなど建物の耐用性・信頼性に配慮している。階高を高く設定し、壁長さ比率を小さくすることにより空間にゆとりをもたせている。	-
LR1 エネルギー LED照明を採用するなど設備システムの高効率化に配慮している。	LR2 資源・マテリアル 自動水栓や、擬音装置などの省水型機器を用いるなど水資源を保護している。発泡剤を用いた断熱材は不使用とし汚染物質含有材料の使用を回避している。	LR3 敷地外環境 風除室近くに駐輪場を設置し利便性に配慮し、適切な量の駐車場を確保し、導入路の長い出入口を設けて周辺道路の渋滞緩和している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される